

技術と魔法
あたらしい人形劇

第二回下北沢国際人形劇祭へようこそ！これは世界でいま最も面白い人形劇をまとめて観ることができる7日間です。人形劇は自由で、創造的で、飛び抜けた才能が集まる領域です。何世紀もの間、中心ではなく周縁にいたからこそこのびのびと育った、人形劇という世界から生まれるアイデアと批判精神は、きっと私たちが生きる助けになります。この人形劇祭のベースは、パンクで、フェミニズムで、反全体主義で、反権威主義です。すなわち何百年もの昔から、人形劇が陽の当たらないところで培ってきたスピリットに根差しています。

人形劇の良いところは、誰でも、たった一人でも始められるところです。お金も仲間もいりません。「また一人で人形遊びしてるの？」と、親にあきれられながら思春期を過ごした（プリストルの人形遣い、ディク・ダウニーの場合）。

第二回下北沢国際人形劇祭
会場：ザ・スズナリ、下北沢アレイホール、BONUS TRACK、下北沢Club251
2026年2月17日(火) — 23日(月・祝)

学校でいじめられていた少年は、家でいつもネズミのぬいぐるみと対話していた（ベルリンの人形遣い、アリエル・ドロンの場合）。世界のすばらしい人形劇のほとんどは、そんなふうにひっそりと、孤独に練り上げられたものです。人知れず行われた創造の先に、世界を轟かす傑作があります。下北沢国際人形劇祭は、そんな孤独な才能が集まる場所です。

冬の終わりの7日間に、お互いの孤独と創造性をもちよって、一緒に面白い人形劇を観ませんか。きっと、同じ志の人たちが見つかります。ここでは演じる人も、観る人も、手伝う人も、遠巻きに観察する人も、みんな一人の「人形劇人」です。本当に面白い作品と、クールな空間と、美味しい朝ごはんと、たくさんの「人形劇人」が、ご来場をお待ちしています。

SIPF2 プレビュー芋煮会

山形風芋煮 vs 人形劇 vs 仙台風芋煮の戦いの一夜です。つまり②種類の芋煮を囲みながら、第②回下北沢国際人形劇祭の全プログラムについてご紹介します。「人形劇祭ねえ…」と②の足を踏んでいる方も、気軽に越し下さい。人形劇とはなにか？芋煮とは何か？考えずとも感じられる、そんな一夜。食べ切り御免！芋煮を必ず食べたい方は早めに来てください！



SIPF RETURNS

2回目の祭り、2種類の芋煮

DJ 芋煮 a.k.a. プロハースカ

2025年10月20日(月) 16時—20時頃
会場：下北沢アレイホール
入場料：500円
予約不要

チケット

全席自由・税込

一般	4,200円
U-30 (30歳以下)	2,000円
3演目セット割引	11,000円
パトロネス・パス	35,000円

購入 SIPFウェブサイト Peatix



お問い合わせ

mail: ticket@sipf.jp
http://www.sipf.jp/
X @sipf_tokyo



パトロネス・パス

下北沢国際人形劇祭の“パトロネス（支援者）”になって、人形劇カルチャーと一緒に盛り上げていただけませんか？

価格：35,000円（税込）

メインプログラムの全公演チケット（各一回） & 特典



パトロネスを募集！

特典

- ・メインプログラムの全ての公演で優先入場
- ・期間中にフェスティバルセンターで使える食事 & ドリンクチケット（7枚）
- ・公式カタログ
- ・SIPFオリジナルグッズ & ヨーロッパ人形劇グッズ

内容はお楽しみに



